

3. 北関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

| 分野 | 景気の現状判断 | 業種・職種 | 判断の理由 | 追加説明及び具体的状況の説明 |
|-----------------------------|-------------|--------------------------|--|--|
| 家計 動向 関連 (北関東) | ◎ | 家電量販店（店員） | 販売量の動き | ・前年比では、前月は103%だったが、今月は110%と好調に推移している。テレビ125%、冷蔵庫117%、エアコン107%と構成比の大きい商品群が伸びている。残暑の影響が大きい。 |
| | ◎ | 都市型ホテル（支配人） | 来客数の動き | ・宿泊部門は、夏から秋にかけてイベントが多く、高単価、高稼働率で推移している。料飲部門も、夏は閑散期であるものの、新型コロナウイルス感染症発生前の売上を超える予約状況である。 |
| | ○ | コンビニ（エリア担当） | 来客数の動き | ・9月は大型音楽フェスティバルやイベントがあったため、来客数が増えている。開催中の5日間は特に客が多かったので、やや良くなっている。 |
| | ○ | その他飲食 〔ファーストフード〕（経営者） | 単価の動き | ・円安や原料価格高騰も一段落して、値上げした販売価格が定着し、原価も安定している。 |
| | ○ | 旅行代理店（経営者） | 販売量の動き | ・これから繁忙期を迎えるため、やや良くなっている。 |
| | ○ | 旅行代理店（従業員） | お客様の様子 | ・海外旅行を含め、客が旅行先の視野を広げてきている。 |
| | ○ | テーマパーク（職員） | 来客数の動き | ・3連休が2週続く日並びに加え夏日も多く、比較的安定した天候の日が多かったため、来客数も増えている。 |
| | ○ | 美容室（経営者） | 来客数の動き | ・結婚式や同窓会の招待客が、徐々にではあるが、増えてきている。 |
| | ○ | 設計事務所（所長） | 来客数の動き | ・コロナ禍の数年間に途絶えていた動きが戻ってきて、問合せが増えている。通常、建築業の景気の動きは他業種から少し遅れる。 |
| | □ | 商店街（代表者） | お客様の様子 | ・天候が良くなり、コロナ禍も落ち着いてきたので、このところは趣味にお金を使う高齢者が増えている。ただし、価格面にはシビアで損得を考えている。 |
| | □ | 一般小売店〔精肉〕（経営者） | お客様の様子 | ・今月も夏の延長のような暑さが続いており、人の動きは余り良くない。米不足の問題は、新米が出てきたので少し安心している。便乗値上げのようにもみえるが、他の生鮮品も値上がりしたままなので、家計は大変である。 |
| | □ | 一般小売店〔土産〕（経営者） | 販売量の動き | ・前年を基準にした売上達成度で比較すると、3か月前とほぼ同水準の月となっている。3連休が2回あったが、いずれも天候に恵まれず、期待したほどの売上はなかった一方、平日は天候に恵まれた日が多く、購買意欲の高い外国人や壮年、高齢の国内旅行者が多く訪れて、購買量も堅調に推移している。 |
| | □ | 一般小売店〔青果〕（店長） | 単価の動き | ・夏の暑さのせいで、野菜は全体的にかなり高騰している。9月に入っても特に、トマト系は、かなりの高値になっている。 |
| | □ | 百貨店（営業担当） | 販売量の動き | ・引き続き、アパレル関連は堅調に推移しているものの、食品の不振が継続している。 |
| | □ | 百貨店（営業担当） | お客様の様子 | ・以前から同じ傾向だが、客はその場、そのときに必要な物をしっかり吟味して購入している。ついで買いや衝動買いといった行動もなく、リーズナブルな物でも検討を重ねて購入している。季節の推移で購入単価は上昇するものの、客の堅実な消費行動は継続し、劇的なV字回復等はなく、このままの勢いを維持するものと考えられる。 |
| | □ | 衣料品専門店（店長） | 来客数の動き | ・厳しい残暑の日が多く、例年より来客数が少ない。また、秋物商材の動きが非常に悪い。 |
| □ | 家電量販店（営業担当） | お客様の様子 | ・来客数は前年比97%と苦戦している。見積件数も前年と比べて減少している。 | |
| □ | 乗用車販売店（経営者） | 販売量の動き | ・この数か月、新車、中古車等の販売は低位安定である。その補填を車検等の整備部門で行い、帳尻合わせをしている。 | |

| | | | |
|---|-----------------------------------|--------|---|
| □ | 乗用車販売店 (従業員) | 販売量の動き | ・受注が伸びない状況で、販売台数も減少傾向である。受注残も減少している。 |
| □ | 自動車備品販売 店(経営者) | 販売量の動き | ・販売は、特に良いとも悪いともいえない状況が続いている。 |
| □ | 住関連専門店 (仕入担当) | 来客数の動き | ・猛暑、ゲリラ雷雨の影響もあり、来客数が減少している。9月に入っての高温は、売上にマイナスの影響しかない。 |
| □ | 一般レストラン 〔居酒屋〕(経 営者) | 単価の動き | ・各種値上げ続きで、飲食への出費が抑えられているのか、来客数の割に単価が上がらない。 |
| □ | 一般レストラン 〔居酒屋〕(経 営者) | 来客数の動き | ・相変わらずであるが、フリー客の動きが鈍い。 |
| □ | その他飲食〔給 食・レストラ ン〕(総務) | 単価の動き | ・主力の給食部門は、夏休みが終わり通常の稼働に戻っているが、食材費の上昇や採用難に伴うパート社員の時給単価の上昇等により、収支の厳しい状況は続いている。機械化、省人化がなかなか進められない労働集約型の業界には、厳しい状況である。 |
| □ | 旅行代理店(所 長) | 来客数の動き | ・月末になり猛暑も落ち着いてきたことに伴い、来訪者数も徐々に増えてきている。外国人客は堅調である。大きな台風の影響もなく、今後の伸びに期待を持てる。 |
| □ | タクシー(経営 者) | お客様の様子 | ・月初めより全体的に動きが悪く、前年同月と比べて8%の減少である。 |
| □ | 通信会社(社 員) | 販売量の動き | ・当社起因ではないサービスの解約相談が増加傾向にある。解約防止対策を継続して行うことで、解約数を最小限にとどめているのが現状である。 |
| □ | 通信会社(営業 担当) | 単価の動き | ・10月も各社の値上げは続き、実質賃金の低下も相変わらず続いている。3か月前と基本的には変わらない。 |
| □ | 通信会社(局 長) | それ以外 | ・やや円高傾向に推移してきたが、消費の現場ではまだ影響は出ていない。逆に10月からの値上げ商材もあり、回復の実感がない。今後の動向に期待している。 |
| □ | ゴルフ場(従業 員) | 単価の動き | ・残暑や台風の影響もあったが、来場者数は前年を上回ることができている。しかし、単価は伸び悩んでいる。 |
| □ | その他サービス 〔自動車整備 業〕(経営者) | それ以外 | ・ここ1年間、あらゆる業種での深刻な人手不足が、事業の体力を奪う段階に入っている。働き方改革、賃金向上の流れに追い付けない。果たして自分の職場は生き残れるのか等、客との会話から不況感が深刻さを増していることが分かる。大企業は別世界らしいが、格差は確実に広がっている。 |
| □ | 住宅販売会社 (経営者) | 来客数の動き | ・依然として、建築費が高止まりしており、客の動きが鈍い。 |
| □ | 住宅販売会社 (経営者) | お客様の様子 | ・不動産の大きな動きはないものの、物件の動きがちらほら出てきている。事務所関係のテナントは本当に数が少ないが、飲食店関係の引き合いは若干増えてきている。土地は、良い場所については引き合いがあるものの、少し場所が悪いと、まるで引き合いがない。 |
| □ | その他住宅〔住 宅管理・リ フォーム〕(営 業) | 来客数の動き | ・集中豪雨による雨漏り修繕の依頼が増えている。発生した不具合事象の修繕のため、景気が上向いたことによるものではない。 |
| ▲ | 一般小売店〔家 電〕(経営者) | 来客数の動き | ・必要な物以外は買わないという風潮が、強く出ている。買うにしても高いと言われてしまう状況にある。物価高の影響もある。 |
| ▲ | 一般小売店〔酒 類〕(経営者) | 販売量の動き | ・お盆が終わり、催事等もなくなってきたので、大分暇になっている。 |
| ▲ | 百貨店(店長) | それ以外 | ・物価高や能登半島地震等の影響もあり、国内の消費マインド自体は良い状態とはいえない。加えて、これまで消費を押し上げてきたインバウンドが陰りを見せ始めている。 |
| ▲ | スーパー(総務 担当) | 来客数の動き | ・9月に入り、来客数が伸び悩んでおり、売上が前年を下回っている。 |

| | | | | | |
|-----------------------------|---|------------------|--------------|--|--|
| | ▲ | スーパー（商品部担当） | お客様の様子 | ・食料品、生活必需品等が値上がりしたことにより、物価高の印象を受けるといった客の声が多く聞かれる。客単価、買上点数等の落ち込みも回復傾向になく、苦戦が続いている。 | |
| | ▲ | 衣料品専門店（販売担当） | 来客数の動き | ・季節用品を扱っているが、夏が長く、酷暑が続いている影響で客が外出しない。当店の顧客は高齢者が多いこともあり、コロナ禍からの外出自粛が続く、本当に外出しなくなっている。来店してもらえよう、いろいろな手を打ち努力はしているが、なかなか来てもらえない。 | |
| | ▲ | タクシー運転手 | お客様の様子 | ・タクシーの利用状況に関していえば、かなり悪い。地域によって違いがあると思うが、観光地でもない地方では自家用車も多く、タクシーを利用する客が少なくなっている。今までの得意先が段々と減少している。夜から深夜の時間帯も利用客がいない。 | |
| | ▲ | 通信会社（総務担当） | 販売量の動き | ・今月の着地は2割減少の見込みである。 | |
| | ▲ | ゴルフ練習場（経営者） | 単価の動き | ・商品価格が上がっているため、買い控えしている。 | |
| | × | 一般レストラン（経営者） | 来客数の動き | ・米不足などは落ち着いてきているが、値段は上がったままである。他の食品、生活必需品等も値上がり傾向で、客は節約している。家計の節約で最初に切られるのが外食なので、早く企業の賃金を上げてほしい。 | |
| 企業 動向 関連 (北関東) | ◎ | 一般機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・大型案件がスタートし、2か月間はフル操業が続いている。それ以外の受注もやや上向いている。 | |
| | ○ | 金融業（営業担当） | 受注価格や販売価格の動き | ・受注、販売価格共に、価格転嫁が進んでいる様子が見受けられる。 | |
| | □ | 窯業・土石製品製造業（総務担当） | 受注量や販売量の動き | ・大きな変化はなく、売上も目標達成し、稼働している。 | |
| | □ | 一般機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・回復を期待していたロボット関連の仕事も低迷が続き、仕事量が全体的に少ない状況が続いている。 | |
| | □ | 電気機械器具製造業（経営者） | 受注量や販売量の動き | ・材料が高くなっており、思ったほど売上が伸びない。なかなか材料が入らないために余分に買う。赤字の連続でもう危機的状況である。 | |
| | □ | 輸送用機械器具製造業（経営者） | 取引先の様子 | ・若干良くなってきたところだが、取引先や競合先の様子等はほぼ横ばいで、この先良くなるか悪くなるか、余り分からない。 | |
| | □ | 輸送用機械器具製造業（総務担当） | 取引先の様子 | ・主要取引先の生産がまだまだ安定していない。 | |
| | □ | 輸送業（営業担当） | 取引先の様子 | ・9月は残暑も厳しく、特に、飲料水の輸送量が好調である。また、季節替わりで秋冬物家電のこたつやヒーター、寝具、毛布等も例年並みの動き出しである。2024年問題で、ドライバーの残業時間の制約もあり車両不足が発生し、用車費等の費用も高く、利益は薄くなっている。 | |
| | □ | 広告代理店（営業担当） | 取引先の様子 | ・広告出稿が減った時期から今まで、ほとんど変わらない。この状況が通常になっている。9月で25年間発行していたタウン誌が休刊になっている。 | |
| | □ | 司法書士 | 受注量や販売量の動き | ・3か月前と比べると変わらないが、ここ1年くらいは、全体としてずっとやや良い状態が続いている。 | |
| | □ | 社会保険労務士 | 取引先の様子 | ・売上が増加している事業所は多いが、利益はそれほど増えていない。 | |
| | | ▲ | 化学工業（管理担当） | 受注量や販売量の動き | ・客からの受注量が下がっており、大口の案件がない。 |
| | | ▲ | 不動産業（管理担当） | 受注量や販売量の動き | ・ビルのオーナーが改装時に床等の清掃コストを削減する仕様に変更したため、値上げ要請で単価は上がったものの、実施範囲や頻度が減っており、従来と比べてややマイナスとなっている。 |
| | ▲ | 経営コンサルタント | それ以外 | ・夏休みが終わり、街中や行楽地の人出も減り、全体的に活況感は弱い。消費も落ち込んでいる。地域企業の売上、受注や生産等の業績面は、盛り上がりが見えない。 | |

| | | | | |
|-----------------------|---|---------------|------------|---|
| | × | 建設業（開発担当） | 受注量や販売量の動き | ・公共工事主体で売上の95%を占める建設業である。公共工事は順調で大変有り難い。今期の公共工事受注額は前年比では5%、前々年比は21%減少で、決算が心配である。 |
| 雇用 関連 (北関東) | ◎ | — | — | — |
| | ○ | — | — | — |
| | □ | 人材派遣会社（社員） | 求人数の動き | ・例年同様、製造業やサービス業を中心に繁忙期対応や休職者の代替の依頼が増加している。長期派遣では専門職の求人が例年より増えている。 |
| | □ | 職業安定所（職員） | 求人数の動き | ・新規求人数が前年同月比で増減を繰り返している。 |
| | □ | 学校〔専門学校〕（副校長） | それ以外 | ・政局が変化するタイミングのため、消費動向も様子見の感じを受ける。 |
| | ▲ | 人材派遣会社（経営者） | 求人数の動き | ・今年は豪雨災害等で、生鮮食品や一般衣料等にかなり影響が出ている。ガソリン価格も上がったり下がったり、波があり、購買力はあるものの、幾分厳しい。住宅関連は、増改築、外壁や屋根の補修等の仕事が継続して出ているが、被災地の作業応援による人手不足もある。全般的には少し厳しい。 |
| | ▲ | 人材派遣会社（管理担当） | 求職者数の動き | ・派遣の求職者が減っている。 |
| | × | — | — | — |